

## 熱高ラボ・熱海ラボ「自己評価（事前）」

HRNO（            ）名前（            ）

11月～12月より、桃陵の時間に行われている熱高ラボ（1年生）、熱海ラボ（2年生）において、校外学習（フィールドワーク）が始まります。

熱高ラボ・熱海ラボでは、様々な活動を通して、皆さんが「探究力」「自発性」「協調性」を身に付けることを目的としています。その三つの力について、現在の自分がどのくらい身に付いているのか、下のアンケートに答える形で自己評価をしてみましょう。次の項目を読んで、該当する番号に○をつけてください。

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
1：現在の自分の学習面について、何が得意で何が苦手かわかっている。	4	3	2	1
2：現在の自分の私生活や部活動において、こうなりたいという目標がある。	4	3	2	1
3：将来の夢や高校卒業後の進路が定まっている。	4	3	2	1
4：現在の自分の学習面の改善点について、どのようにしたら向上するか方法がわかっている。	4	3	2	1
5：現在の自分の私生活や部活動において、どのようにしたら向上するか方法がわかっている。	4	3	2	1
6：将来の夢や高校卒業後の進路において、どのようにしたらその目標に近づけるのか方法がわかっている。	4	3	2	1
7：学習面や部活動等でわからないことがあった時、友達や先生にすぐに聞くことができる。	4	3	2	1
8：文献やインターネットで調べた一つの情報だけでなく、様々なメディアやツールからの情報を使って多角的に判断することができる。	4	3	2	1
9：将来の夢や高校卒業後の進路に向けて、計画を立てて実際に行動している。	4	3	2	1
10：世の中（国内・国外）で、現在どのようなことが問題になっているのかを知っている。	4	3	2	1
11：自分の住んでいる地域で、現在どのようなことが問題になっているのかを知っている。	4	3	2	1
12：町の図書館の利用方法や、パソコン・スマホでのインターネット検索、辞書などの使用方法について理解している。	4	3	2	1

13：世の中や地域にある問題が、自分自身にとってどのような関係があるのかを理解している。	4	3	2	1
14：直面した問題や設定した課題について、多様な情報の中から必要なものを選び、適切に利用できる。	4	3	2	1
15：直面した問題や設定した課題について、解決につながるようなアイデアを出すことができる。	4	3	2	1
16：直面した問題や設定した課題について、解決につながるようなアイデアや意見を積極的に出し、行動することができる。	4	3	2	1
17：一般的な解決策やアイデアにとらわれず、より良いものを自分たちの手で作り出そうという意識がある。	4	3	2	1
18：目標達成や問題解決を進めるにあたって、大きな困難に出会った時もあきらめずに挑戦し続けることができる。	4	3	2	1
19：社会には、一人だけでは解決できない問題があることを知っている。	4	3	2	1
20：他人の意見を聞くことで、自分の視野が広がるような経験をしたことがある。	4	3	2	1
21：一人では解決できない問題に対して、親しい友人に協力をお願いできる。	4	3	2	1
22：一人では解決できない問題に対して、友人に協力を依頼し、お互いに協力しながら活動をすることができる。	4	3	2	1
23：友人と協力し合うことで、一人では解決できなかった問題や課題を解決した結果、自分のためにも友人のためにもなった経験がある。	4	3	2	1
24：自分と親しい友人だけでなく、他の同級生や先輩との関係も大切にすることができる。	4	3	2	1
25：必要に応じて、初対面の人や年齢・立場が異なる大人とも会話をすることができる。	4	3	2	1
26：自分と考えが異なる人の意見も受け入れることができる。	4	3	2	1
27：直面している問題や設定した課題に応じて、友人だけでなく様々な人たちとも協力体制をつくることができる。	4	3	2	1
28：自分の住む地域の魅力について、他の人に語るすることができる。	4	3	2	1
29：自分の住む地域に、自分の将来のことや実現したいことについて相談に乗ってくれる人・支えてくれるような人がいる。	4	3	2	1
30：自分には何か良いところがあると思う。	4	3	2	1
31：自分には社会（身近なコミュニティ、地域、日本、世界等）を変えられるような力があると思う。	4	3	2	1